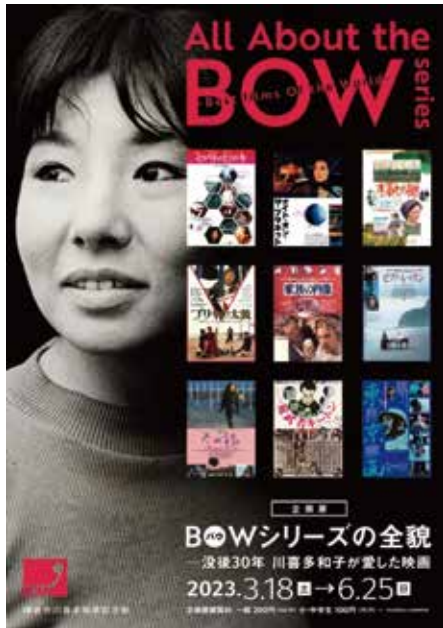


## 愛する映画を見せることに情熱を注いだ女性、川喜多和子の仕事を振り返る展覧会



[企画展]

## BOWシリーズの全貌—没後30年 川喜多和子が愛した映画

会期：3月18日（土）—6月25日（日）

企画展観覧料：一般200円、小・中学生100円

※鎌倉市民は無料（要証明書）

川喜多和子を知っていますか？——

川喜多長政・かしこ夫妻の長女であり、映画を通じた国際交流に貢献した両親のもと、その生涯をかけて映画を愛し、映画に愛された女性です。配給会社「フランス映画社」の副社長として世界各国から傑作を見つけ出して日本に紹介し、1980年代からの「ミニシアター・ブーム」を牽引した「BOWシリーズ」を世に送り出した和子の急逝から30年経とうとしている今、改めて、BOWシリーズという豊かな映画たちに彩られた時代と、世界の映画人に愛された川喜多和子というひとりの女性の生き方を振り返ります。

## ◆見どころ◆

- ★ 1980年代～の「ミニシアター・ブーム」を牽引したフランス映画社の「BOWシリーズ」全170作をはじめ、川喜多和子が愛した映画のポスター、チラシ等、約180点をご紹介します
- ★ 53年の生涯を通じて、多くの映画人と交流をもった川喜多和子と映画人たちの写真、約130点／池澤夏樹、戸田奈津子、野上照代ら生前の和子と親しく交流した関係者から寄せられたメッセージを紹介
- ★ フランス映画社が配給した監督たちの中で、ジム・ジャームッシュ監督から川喜多和子へ贈られたメッセージ、ヴィム・ヴェンダース監督が16mmフィルムで和子を撮影した貴重なプライベート映像をご紹介します

## ◆上映作品◆

映画鑑賞料金：一般1000円、小・中学生：500円（展示観覧料含む）

- 『ピアノ・レッスン』（1993年）
- 『家族の肖像』（1974年）
- 『ピクニック／ラ・ジュテ』（1936年／1962年）
- 『冬の旅』（1985年）
- 『ナイト・オン・ザ・プラネット』（1991年）
- 『木靴の樹』（1978年）※途中休憩あり
- 『ブリキの太鼓《劇場公開版》』（1979年）
- 『ミツバチのささやき』（1973年）
- 『東京画《2Kレストア版》』（1985年）
- 『火まつり（英語字幕付き上映）』（1985年）
- 『夢みるように眠りたい（英語字幕付き上映）』（1986年）

※詳しい上映スケジュールは当館HP  
(<https://kamakura-kawakita.org>) をご覧ください。

※チケットは原則として前月第2土曜日より販売⇒記念館窓口

※チケットが完売した場合はご入場いただけません。

## ◆トークイベント◆

## 【特別上映】

① 4月15日（土）14時-

『ピクニック』『ラ・ジュテ』上映+トークイベント

川喜多和子は、映画の自由、自由の映画を求める者たちの  
ジャンヌ・ダルクだった

ゲスト：高崎 俊夫さん（編集者／映画評論家）

料金：一般1600円／チケット発売：3月11日（土）

② 6月3日（土）13時30分-

『東京画』上映+トークイベント

フランス映画社での仕事、川喜多和子という人

ゲスト：森 遊机さん（映画研究家／書籍編集者）

齋藤 敦子さん（映画評論家）

料金：一般1600円／チケット発売：4月8日（土）

## 【出張活弁上映】

6月17日（土）14時-

&lt;ハロー！キートン&gt;@鎌倉児童ホーム

弁士：澤登 翠さん

料金：一般1200円／チケット発売：5月13日（土）

お問い合わせ：鎌倉市川喜多映画記念館（担当：阿部）

〒248-0005 神奈川県鎌倉市雪ノ下2-2-12

TEL:0467-23-2500 / FAX:0467-23-2503

MAIL:contact@kamakura-kawakita.org

HP:<https://kamakura-kawakita.org>\*ギャラリートーク：4月22日（土）、5月27日（土）、6月24日（土）  
各日14時～（約40分）ギャラリートーク後に、旧和辻邸見学ツアー  
（希望者のみ）を行います。（10分程度）\*上映解説：3月23日（木）、4月27日（木）、5月31日（水）、6月13日（火）  
各日午後の上映終了後（約40分）

Kamakura City Kawakita Film Museum

鎌倉市川喜多映画記念館